



志嶋汽船株式会社 SDGs宣言

当社は、「海上物流を通じて人々の暮らしの発展に貢献し、共に成長する」という想いのもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年10月4日

志嶋汽船株式会社

代表取締役 村上 巳紀男



重点項目(ターゲット2030)

安全運航の徹底

船は人々の暮らしを支える海上交通・海上輸送の要として機能しており、安心して安全な運航を徹底し、物流フローの一端を担う私たちの役割を果たすことで、持続的な社会の発展に貢献します。

【主な取り組み】

ISMコードに則った安全管理システムの構築、海上インフラ・社会インフラの構築、所有船運航マニュアルの作成



地球環境への配慮

海にかかわる事業者として、生態系や地球環境の保護に努めます。また、温室効果ガスの削減や安全運航の徹底により海洋資源の保全に努めます。

【主な取り組み】

EEDI(エネルギー効率設計指標)の基準に適合した船舶取得、バラスト水処理装置の設置、各種環境規制・条約の遵守



地域社会への貢献

海事都市今治の一員として、皆さまとのつながりを大切に、海事ステークホルダーの皆さまとのお取引を通して、地域社会の発展に貢献し、共に成長を目指します。

【主な取り組み】

地元の造船所との取引、地元人材の採用、地元会合への参加と社員への地域課題の共有



コンプライアンスの遵守

所有船が寄港する国の政治や経済の状況を把握し、商慣習に沿った取引を徹底いたします。グローバルな観点で法令を遵守することで、今後とも信頼される会社を目指します。

【主な取り組み】

取引先所在国の法令遵守、商慣習の把握、対話を重ねた契約書の作成、取引先・顧客情報の厳格かつ適正な管理、取引先との信頼関係の構築



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。